

Civilization 21

文明21

Association for International Communication
AICHI UNIVERSITY

【第31号】

目 次

特集：国際フィールドワーク

愛知大学国際コミュニケーション学部のフィールドワーク —経緯とこれからの課題へのスケッチ—	河野 真	1
大学教育としてのフィールドワークの方法と実践	片 茂永	15
愛知大学国際コミュニケーション学部生の海外経験と海外活動希望： 「国際フィールドワーク」の魅力拡大のために	加納 寛	29
大学教育における海外フィールドワーク	周 星	41
アメリカへの国際フィールドワークの実践とその課題	塚本鋭司	55
「国際フィールドワーク」を国内で実施する可能性 インバウンドツーリズムを利用した異文化交流促進装置として	岩田晋典	65
論文		
The Intelligibility and the Duration Time of Sounds	磯野 徹	75
イーナ=マリーア・グレヴェルスとフィールドワークの方法	河野 真	89
翻訳		
イーナ=マリーア・グレヴェルス 「ジェンダーから見たフィールドワーク —— 文化的営為としてのパフォーマンスにおける男と女と人間」(1997)	河野 真	101
資料		
近代漢訳聖書原典資料及研究文献目録（初稿）	塩山正純	137
インタビュー		
Interview with HATAKEYAMA Chihei Translation by MIZOGUCHI Akiko	CHAN Edward K.	155
2012年度国際コミュニケーション学会講演会・研究会一覧		163
2012年度国際コミュニケーション学会評議員教育研究実績		164
2013年度国際コミュニケーション学会評議員名簿		173
2013年度国際コミュニケーション学会準会員名簿		174

編集後記

2013年12月

愛知大学国際コミュニケーション学会